株式会社泉平

「食」を通じて人をつなぎ、日本で一番「ありがとう」と言われる企業を目指します。

姫路市妻鹿村で創業し、人々の生活に欠かせない「食」に関わってきました。「食」のあらゆる場面に長い間携わる中で、泉平が改めて気付いたこと。それは、「食」には人の体と心を満たすという役割だけでなく、"人と人をつなぐ力がある"という事実です。

これからも泉平は「食」の関わりを通じて、皆様と巡り合い、「約束」を 果たし、「信頼」を築き上げ、「ありがとう」という感謝の言葉をいただい てまいります。

	商号	株式会社泉平
		(Izuhei Company, Limited)
	本 社	〒672-8023 姫路市白浜町甲841-47
	創業年	1896年(明治29年)
	設立年	1949年(昭和24年)
	資本金	1,000万円
	従業員数	347名 ※2022年3月31日現在
		総合食品商社・食品卸売業(業務用冷凍食
	事業内容	品、チルド/冷蔵品、香辛料・調味料、
		乾物・加工品、缶詰・レトルト等)



明治16年頃

地域に根ざした活動で、「食」で体と心を満たし、人と人をつなぐ 明治16年頃から飾磨郡妻鹿村にて魚問屋を営み、明治29年、姫路市大蔵町にて

明治16年頃から飾磨郡妻鹿村にて魚問屋を営み、明治29年、姫路市大蔵町にて食料品問屋「泉平商店」を創業したのが始まりです。戦時中は陸軍御用達を拝命し、泉平商店も軍名を受け現地にて従軍。満州にパン工場など、7拠点を展開していました。戦後、冷凍食品黎明期に販売を着手し、学校給食、産業給食、寿司工場など、姫路エリアを中心に、大阪、神戸、岡山、福岡に事業展開し、昭和24年に「株式会社泉平商店」を設立。昭和50年に現在の「株式会社泉平」に社名を変更し、2021年度に創業125周年を迎えることができました。これもひとえに地域のステークホルダーの皆様に支えていただいたおかげと心から感謝いたします。



倉庫内

環境の変化に合わせた経営と行動力

戦後の高度成長期からバブル崩壊を経て、戦前より継続してきた酒販事業撤退、家庭用小売り向け食品事業撤退、総業工場閉鎖、コンビニベンター事業の別会社切り離しなど、環境変化とともに注力する事業領域を選択してまいりました。現在は、業務用食材の食品流通業をメインに学校給食、医療福祉給食、産業給食、外食、総菜などのお客様に業務用の食材を提供するとともに、グループ傘下に食肉卸を迎え、西日本エリアを中心に食に関連する事業を展開しています。2015年近畿物流センター、2021年福岡物流センターなど、物流設備投資を積極的に行い、自社物流の機能強化をし、時代に適応した流通で地域の皆様から「ありがとう」の言葉をいただいてまいります。

「食」で人をつなぎ、日本で一番「ありがとう」と言われる企業になる

弊社は、姫路商工会議所設立時から二代目 泉 平吉が議員となり以来、商工業の振興と地域発展のため活動に参加しています。現在は、130期までの中期経営計画を展開しており、国内における市場環境、労働環境、そして世界における食資源環境を見越して、泉平が今後も持続的であり、地域の皆様にとって存在価値のある企業であり続けられるよう企業努力を重ねております。

引き続き、地域密着型の地方食品卸として、商品調達機能と物流機能両方で、地域の 食品流通に貢献していきたいと考えています。



地産地消の商品開発



配送トラック